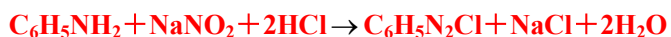
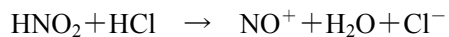


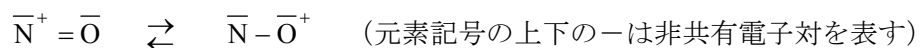
塩化ベンゼンジアゾニウム生成反応



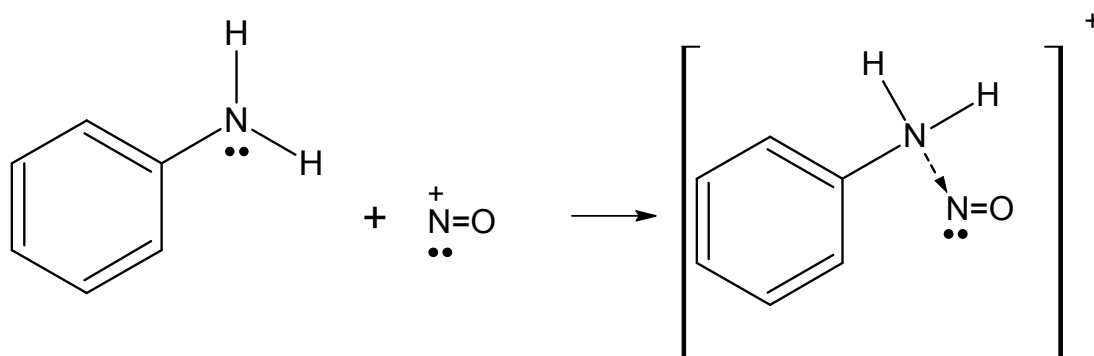
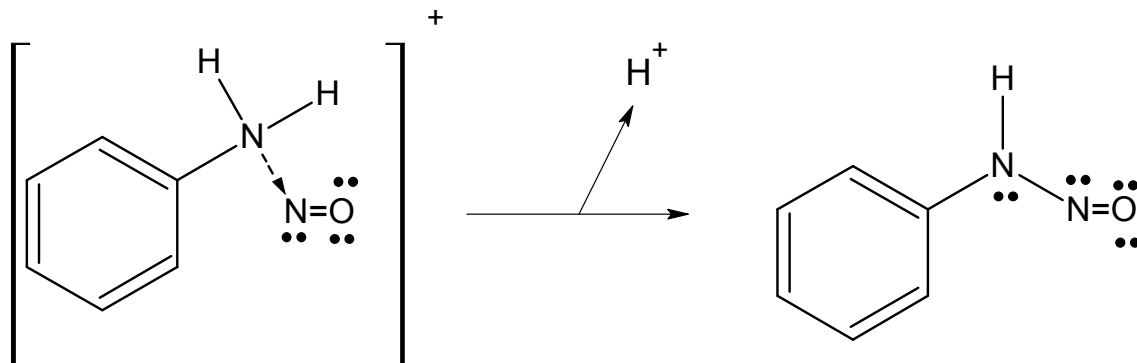
1. 亜硝酸の陽イオン化



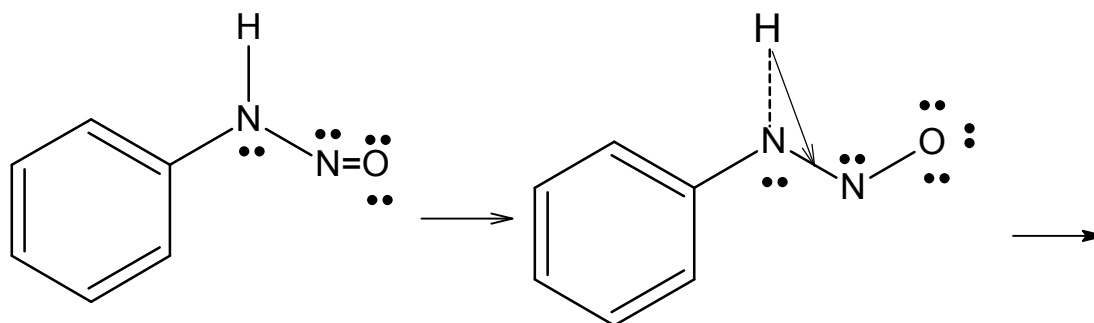
NO⁺は次の電子構造を持っている。

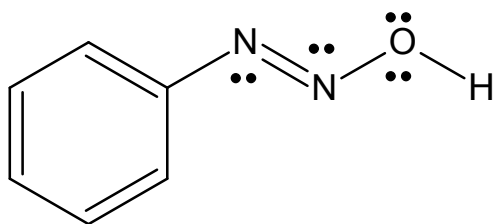


2. アニリンのアミノ基の非共有電子対がNOのNの+に配位する。

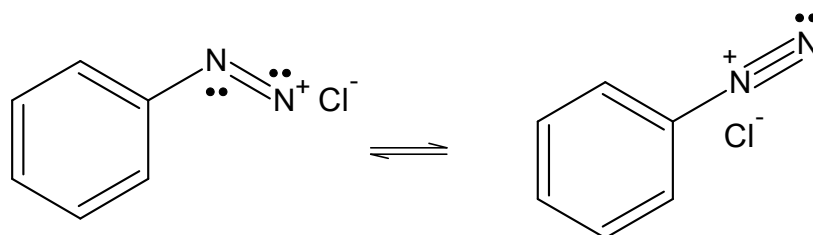
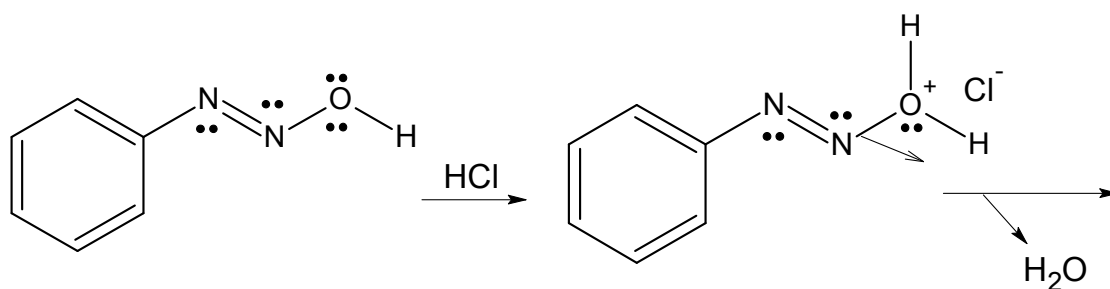
3. H⁺が電離し、N-N結合ができる。

4. 電気陰性度の大きい酸素原子がNとの共有電子対を引き込むことで、原子間で電子のバトンリレーが起こる。

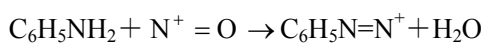
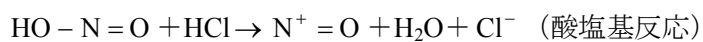
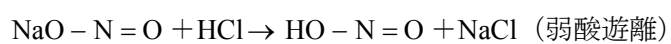




5. HCl との反応で脱水し，塩化ベンゼンジアゾニウムが生成する。



まとめ



より，

